



# 四つ葉のクローバー

発行所  
桐生厚生総合病院 中央検査部  
責任者 吉田カツ江

理念 臨床検査の質的向上と信頼性の確保

2010年12月発行

## 生理検査室（チーム医療の一員として）

### 生理検査室は

臨床検査技師9名（検査部27名）にて心電図、心音図、肺機能、脳波、\*超音波（腹部・心臓・甲状腺・乳腺・頸部血管・下肢動静脈 etc）、トレットミル、ABI（足/上腕血圧比）、筋電図、ABR、新生児聴覚スクリーニング、ピロリ菌、超音波骨密度、お手軽けんさ（頸部血管超音波、ABI,ピロリ菌）、\*糖尿病療養指導（入院時集団指導、退院時個人指導、自己血糖の指導、自己血糖定期点検）、助産師外来（胎児超音波）を行っています。

\*7名の臨床検査技師が超音波検査士（腹部7名、心臓2名、乳腺2名）を取得しています。

\*6名の臨床検査技師が糖尿病療養指導士（他に看護師5名、薬剤師1名、管理栄養士3名）を取得しています。



### 糖尿病療養指導

- ◆入院時集団指導（週一回病棟にて約1時間）  
検査の正常値・検査結果の見方・合併症の種類・合併症の検査の説明
- ◆退院時個人指導（退院直前に約30分）  
検査の結果や合併症の確認・退院後の目標などをお話ししています。
- ◆自己血糖測定指導（随時、説明は約15分）
- ◆自己血糖測定器の定期点検（月1回、月・火・金のいずれかの午後3時～4時）

### その他

- ◆お手軽けんさとして（頸部血管超音波・ABI・ピロリ）、検査後に簡単な結果説明
- ◆入院トックのオプションとして（頸部血管超音波・ABI）、検査後に簡単な結果説明

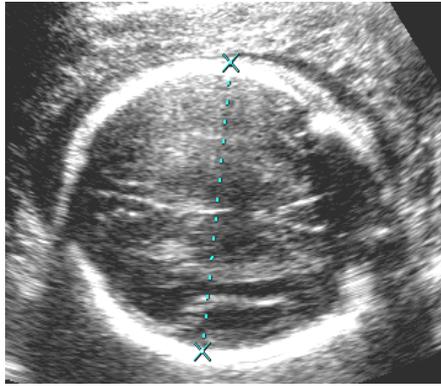
外来の患者さんで糖尿病療養指導（検査結果や合併症の話）  
をご希望の方は診察時に医師に申し出てください。

# ☆助産師外来にも参加しています☆

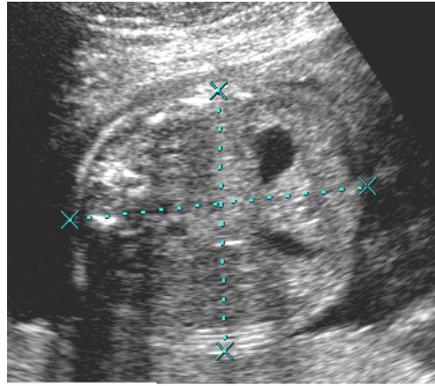
助産師外来のチームの一員として胎児超音波も始めました。

安全で安心なお産を支えるお手伝いをするために、赤ちゃんの向きなどを確認し、胎児の画像や心拍を測定します。希望の方には胎児の写真も差し上げます。

(児頭大横径)



(胎児腹部径)



**\*毎週水曜日 午後2時～5時まで**

**完全予約制にて1人30分(6人)**

医師の管理下にて妊娠経過に問題のない方が対象です。

(24・28・32・37・39週を助産師外来で受診することが可能です)

その他の20・26・30・34・36・38・40週は医師が行います

月	～3	4	5	6	7		8		9		10				
週数	～11	12	16	20	24	26	28	30	32	34	36	37	38	39	40
医師	○	○	○	○		○		○		○	○		○		○
助産師					★		★		★			★		★	

\*いつでも医師のみの診察に変更可能です。

妊娠週数に合わせ、医師と助産師が交互に妊婦健診を行います。妊娠・出産・育児についての不安や希望について、また“バースプラン”(どんな出産がしたいか?また母乳はどうするか?)など助産師とゆっくり相談して、いっしょに考えます。

**妊娠経過に問題のない方で希望される方は診察時に医師にご相談ください。**

**いつでも医師のみの診察に変更可能ですし、何週だけ助産師外来という希望も可能です**

## 《受診の流れ》

来院⇒再来機にて受付⇒検査室(検尿・胎児超音波)15分⇒

婦人科外来予約時間に助産師による保健指導30分⇒会計⇒帰宅



「四つ葉のクローバー」は当院のホームページ(インターネット)で公開しています。ご参照ください。ホームページアドレス <http://kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>